

事業評価書

補助事業名	キャンプ座間・相模総合補給廠関連公共用施設（消防に関する施設：消防活動用資機材購入）整備事業						
補助事業者名	相模原市長						
実施場所	相模原消防署田名分署（相模原市中央区田名4841-8） 南消防署本署（相模原市南区相模大野5-34-1） 南消防署麻溝台分署（相模原市南区麻溝台8-38-20）						
補助事業の成果の目標	<p>空気呼吸器用ポンベ</p> <p>（1）必要なポンベ数を確保することにより、消火活動や被災者の救助にあたる消防隊員等の安全確保を図る。</p> <p>（2）地域住民の安心・安全につなげる。</p>						
補助事業の内容	空気呼吸器用ポンベ（12本）						
補助事業の始期及び終期	令和4年12月8日から令和5年3月3日まで						
事業費及び交付金額		4年度					計
	事業費	2,376,000					2,376,000
	交付金額	2,000,000					2,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>配置予定署所の空気呼吸器用ポンベを更新したことで、消防活動時の安全確保及び地域住民生活の安心・安全に資することができた。</p> <p>交付金事業により更新した旨をホームページに掲載し、市民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も空気呼吸器用ポンベを順次更新する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	キャンプ座間・相模総合補給廠関連公共施設（教育文化施設：相模原市立東林間児童館建替工事（機械設備工事））整備事業						
補助事業者名	相模原市長						
実施場所	東林間児童館（相模原市南区東林間4丁目32-1）						
補助事業の成果の目標	<p>今回の建替工事を行う東林間児童館は、児童福祉法第40条に基づく相模原市立の児童館である。</p> <p>上記児童館は、建設後50年以上が経過しており、老朽化に伴う不具合が発生している状況である。また、空調設備がなく、トイレが湿式であり、多目的トイレの設置がないなど、施設内の設備が古く利用環境に課題がある。</p> <p>この施設の建替工事（機械設備工事）を行うことにより、幅広い世代が利用する当該施設の利用環境を改善する。</p>						
補助事業の内容	機械設備工事						
補助事業の始期及び終期	令和4年7月から令和5年2月まで						
事業費及び交付金額		4年度					計
	事業費	20,487,500					20,487,500
	交付金額	15,480,000					15,480,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>東林間児童館の建替え工事を実施したことにより、乳児から高齢者までの幅広い世代が利用できる環境に改善された。</p> <p>令和5年度の利用実績 （一般利用者数：13,416人、専用利用者数：9,768人 合計23,184人）</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>工事期間中に当該工事が交付金事業である旨の掲示を施設にて行うとともに、本市ホームページ上にも交付金事業で工事中である旨の掲載を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	東林間児童館の維持管理を行い、幅広い世代が利用できる環境を維持していく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	キャンプ座間・相模総合補給廠関連公共用施設（消防に関する施設：消防訓練用模擬家屋購入）整備事業						
補助事業者名	相模原市長						
実施場所	相模原市下溝防災消防訓練場（相模原市南区下溝3042番地2）						
補助事業の成果の目標	消防訓練用模擬家屋を活用した実践的・専門的・総合的な訓練を行うことで、消防職員等の火災対応能力の向上及び維持を図る。						
補助事業の内容	消防訓練用模擬家屋購入						
補助事業の始期及び終期	令和4年6月から令和5年3月まで						
事業費及び交付金額		4年度					計
	事業費	78,100,000	円				78,100,000
	交付金額	58,151,000					58,151,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	令和5年4月から令和6年6月にかけて、消防訓練用模擬家屋を活用し、消防職員の火災対応能力の向上及び維持に資する訓練を実施することができた。（使用部隊：延べ92隊、使用人員：延べ608人、使用時間：延べ178時間） また、令和5年4月12日付けで特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して消防訓練用模擬家屋を導入した旨を相模原市ホームページに掲載した。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も引き続き消防訓練用模擬家屋を活用し、消防職員のほか消防団員に対しても火災対応能力の向上及び維持に資する訓練を実施する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						